

レファレンスだより 2015年1月号 No.146

福岡市総合図書館 図書サービス課 相談係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報誌です。

■レファレンス受付件数(2014年10月分)

参考	人文	社会	自然	郷土
880	1,674	457	362	343
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
647	94	1,063	1,278	6,798

(開館日 26日 一日平均 261件)

今月の特集!

日本の年中行事

明けましておめでとうございます。

本年も皆様にとって良い年でありますよう、祈念いたします。

また、益々のご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。新年号は、日本各地の年中行事についての本をご案内しております。



『月ごとの祭』(橋浦泰雄/著 岩崎美術社 1982年)

タイトルコード:1005010141913 (総合図書館) 各地の行事をイラストで見ることができます。

『明治・大正商家の暮らし』(山崎 祐子/著 岩田書院 1999年)

タイトルコード:1009910040181 (総合図書館) 呉服屋での年中行事を取材して、まとめています。

『節供の古典 花と生活文化の歴史』(桜井 満/著 雄山閣出版 1993年)

タイトルコード:1005010324147 (総合図書館他) 正月の花、松、柳などをめぐる文化史です。

『全集日本の食文化 第12巻 郷土と行事の食』(芳賀 登・石川 寛子/監修 雄山閣出版 1999年)

タイトルコード:1009910035239 (総合図書館) 各地の行事食をご覧ください。

『江戸年中行事図聚』(三谷 一馬/著 立風書房 1988年)

タイトルコード:1005010214442 (総合図書館) 江戸の行事を絵入りで紹介しています。



2015 2015年は国際土壌年 (International Year of Soils) ★12月5日は世界土壌デーです

国際土壌年



こんな質問がありました！

Q：鹿鳴館で出された食事のメニューや演奏された曲目など知りたい。

(人文科学)

■「鹿鳴館」で検索

『歴史への招待 8』（日本放送出版協会 1980年）1階ポ69 210.1/㍷

宴席に出される料理は本格的なフランス料理だった。フランス語で書かれた天長節夜会てんちようせつのメニューによるとヨーロッパから取り寄せたワインの名酒、フォアグラ、キャビアにトリュフ、仔羊に七面鳥など、世界の最高級品を集めて用意されていたことが分かる。今は禁鳥になっているシギを使った料理や鮭の筒切りという珍しい料理も出されている。再現された料理と外務省外交史料館に保存されている天長節夜会のメニューの写真も載っている。

明治26年天長節宴会奏楽目録によると、「君が代」に始まり、ヨハン・シュトラウスの歌劇「こうもり」の幻想曲、ファウストの幻想曲などが演奏されている。宮内庁楽部には鹿鳴館へ舞踏演奏のために出張した人たちの名前や曲目などが記された「雅楽録」という記録についても書かれている。

*「天長節」天皇誕生日の旧称

『鹿鳴館：擬西洋化の世界』（富田 仁／著 白水社 1984年）閉架書庫 210.6/㍷

明治18年6月3日の鹿鳴館夜会のメニューと外務省外交史料館蔵の明治26年11月3日の天長節夜会のメニューが紹介されている。



Q：スウェーデン王室の歴史についてわかる資料を見たい。現在の法律では性別を問わず第一子に王位継承させるとしているそうだ。

(社会科学)

■王朝の歴史に関する資料

『図説ヨーロッパの王朝』（加藤 雅彦／著 河出書房新社 2005年）1階ポ69 288.49/㍷

ヴァイキングから始まる北欧三国の王家の歴史について書かれた章がある。現国王についても触れられており、「1979年の法改正により男女を問わず第一子に王位継承権が与えられた」とある。

『物語スウェーデン史』（武田 竜夫／著 新評論 2003年）1階ポ69 238.93/㍷

16世紀頃からの歴代の国王について書かれているが、現代の王室については詳しくない。

■現代の王室に詳しい資料

『スウェーデンを知るための60章』（村井 誠人／編著 明石書店 2009年）1階ポ67 302.38/㍷

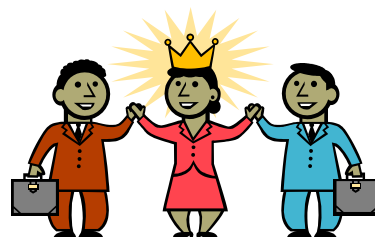
君主制の歴史について書かれた章の中で、現行の憲法では国王は政治的機能のほとんどを失い、象徴的元首となっていることがわかる。現在の王室についてのコラムもあり、現国王の第一子で王位を継ぐことになるヴィクトーリア王女（皇太子）が、国民に非常に人気があることが書かれている。

『象徴君主制憲法の20世紀的展開』（下條 芳明／著 東信堂 2005年）閉架資料

上記の図書の参考文献となっている資料で、日本とスウェーデンの象徴君主制憲法を比較して論じている。

『日本はスウェーデンになるべきか』（高岡 望／著 PHP 研究所 2011年）1階ポ67 302.38/㍷

スウェーデンは様々な分野で男女平等が進んだ国であるとしており、その一例として1979年の王位継承法の改正について述べている。この改正で王位継承権を得た女性皇太子の結婚式の方式をめぐることは、父権的な考え方の残る王室の伝統か、男女平等の姿勢を表すスウェーデン式かで、国民の間に論争が起きたという。



Q：日本で街路樹はいつ頃から植えられるようになったのか。

(自然科学)

■百科事典で調べる

『世界大百科事典 4 2009年改訂新版 オ-カイ』(平凡社 2009年) 2階C1 R031/セ

「街路樹」の項目の[歴史]の欄に、日本では藤原京、平城京から平安京に至るまでに、街路樹としてタチバナ、ヤナギ、サクラ、エンジュなどが植えられていたようである、とある。

『日本大百科全書 4 2版 おおつ-かき』(小学館 1994年) 2階C1 R031/ニ

「街路樹」の項目には「日本の並木、街路樹の起源も古く、『日本書紀』によると敏達天皇(在位572~585)のころ難波の街路にクワが植えられたとある。」と載っている。

■街路樹がテーマの本で調べる

『街路樹』(山本 紀久/著 技報堂出版 1998年) 閉架書庫 629.7/ヤ

「街路樹解説」の「2.日本の道路並木のあゆみ」の章に、奈良時代の759年に宮符により五畿七道(東海道、東山道、北陸道、山陰道、南海道、西海道、山陽道)の駅路の両側に「果樹」を植えたのが、街道並木の始まりとされる、とある。

『「街路樹」デザイン新時代』(渡辺 達三/著 裳華房 2000年) 2階E13 518.85/ワ

「街路と街路樹の文化小誌」の章の「古代の街路樹」の項目に、滋賀県大津市の穴太遺跡から、モモの木が列植された跡が見つかった、それは6世紀末から7世紀初頭のもものと推定される、という記述がある。また、759年に七つの街道に「菓樹」の植栽を命じる太政官符が出た、という解説もある。

Q：エボラ出血熱及び感染症について旅行者に対するWHO(世界保健機関)のガイド資料が見たい。またエボラ出血熱の最新情報が得られるサイトを教えてほしい。(国連)

■所蔵資料

『International travel and health. 2005 Situation as on 1 January 2005』

(WHO 2005年)2階国連A1 F070.17/'05

旅行業従事者や旅行者向けの海外での健康・安全のためのガイドブック。感染症疾病ごとの情報、各国別に渡航前予防接種の必要性、感染の危険度などを記載。

※最新版『International Travel and Health 2012』【<http://www.who.int/ith/en/>】(英語)

■インターネット

WHO(世界保健機関)【<http://www.who.int/en/>】>Ebola: What you need to know>Ebola travel advice【<http://www.who.int/csr/disease/ebola/travel-advice/en/>】

エボラの流行に関する最新情報、安全に旅行するため留意情報を記載。

国際連合広報センター【<http://www.unic.or.jp/>】>エボラ出血熱と国連の対応

エボラ出血熱と国連の対応に関する情報を集約。2014年9月に、安全保障理事会が採択したエボラ出血熱を国際の平和と安全に対する脅威と認定する安保理決議2177の邦訳もあり。

外務省海外安全ホームページ【<http://www.anzen.mofa.go.jp/>】

国・地域別の渡航情報。知りたい国の危険度合や医療情報を得ることができる。



※「2階C1」などと表記しているものは総合図書館の棚番号です。また、「813.1」などと表記しているものは分類番号で、数字の左にRが付いている資料、郷土資料は貸出ができませんので、館内でご利用ください。本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今月の一冊！

『人物ゆかりの旧跡・文化施設事典』

(日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 2014年) 2階 C2 R281.03/シ/枓5

明治以降に活躍した政治家・思想家・科学者・芸術家・文学者など著名人 953 人に関連する日本国内の人物記念館・郷土資料館、図書館特殊コレクション、出身地・所属機関等のアーカイブズ、旧居等延べ 1600 件を収録してあります。

近年の観光では、人物ゆかりの地を巡るなどのテーマ型観光が増えてきているようです。旅行ガイドブックや関係機関のウェブサイトで施設を調べることもできますが、多くは地域別にまとめられていたり、個別に情報発信をしています。

この本では著名人ごとにゆかりの施設が一覧でき、全国に点在する場合も一覧できます。著名人と地域の意外な結びつきもわかり、観光以外の楽しみ方もできます。

使ってみました ⇒ 「松本清張」を調べる！

◇日南町美術館—松本清張文学展示室 清張の尊父の生地、鳥取県日野郡日南町に氏の応接室を模した「松本文学展示室」を開設。

◇北九州市立松本清張記念館 北九州出身の松本清張の業績をたどり、後世に継承していくための記念館。東京都杉並区にあった自宅や書庫などを再現している。



総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号	タイトルコード
人文	〈報道写真〉と戦争：1930-1960	白山 眞理／著	吉川弘文館	070.17/シ	1000001267752
	トリュフォー最後のインタビュー	ワソワ・トリュフォー／[述] 山田 宏一／著	平凡社	778.23/ト	1000001271869
社会	法律家のための科学捜査ガイド	平岡 義博／著	法律文化社	317.75/ヒ	1000001268473
	会社と人をつなぐ企業案内のデザイン		ビーズ・エヌ・エヌ新社	674.3/カ	1000001271677
自然	完訳からくり図彙 注解付き	[細川 半蔵／著] 村上 和夫／編訳	並木書房	502.1/ホ	1000001273791
	新うさぎの品種大図鑑	町田 修／著 井川 俊彦／写真	誠文堂新光社	645.7/マ	1000001271667



今月の展示 ～総合図書館2階 展示図書のご案内～

毎月4つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

今月の展示は



人文科学 「芥川賞・直木賞」
 社会科学 「絵馬と祈り」
 自然科学 「自然災害」
 国際 「ミャンマー」

